



事前登録制

慶應義塾大学グローバルセキュリティ研究所  
顧みられない熱帯病（NTDs）に関する拠点形成プロジェクト主催

## 「NTDs対策の10年の歩みと課題： 新規薬剤開発のピットフォール」

つい先年NTDsが提唱されてから、今日まで、NTDsの疫学的状況及び対策は随分と変わってきました。また、エボラ出血熱のように新たな脅威としてクローズアップされた稀少感染症もあり、今後のNTDsを中心としたグローバルレベルでの感染症と我々人類との関わりは注視すべき状況にきております。

今年のシンポジウムでは、特に薬剤開発に焦点をあてて諸種の問題点を取り上げ、議論を深めることにより、これまでの歩みをふり振り返り、新たな一歩とする機会といたしたく存じます。

奮ってのご参加をお願い申し上げます。



### 〔開催概要〕

主催：慶應義塾大学グローバルセキュリティ研究所  
顧みられない熱帯病（NTDs）に関する拠点形成プロジェクト  
問合せ先：gsecntds@gmail.com

日時：平成27年11月29日（日） 10:00～12:30（開場 9:45）  
（議論が白熱した場合には、終了時刻が遅くなる可能性もあります。）

会場：慶應義塾大学三田キャンパス東館8階ホール  
[http://www1.gsec.keio.ac.jp/text/about\\_access.php](http://www1.gsec.keio.ac.jp/text/about_access.php)

### プログラム：

1. 薬剤開発の動向とピットフォール  
宮田善之（慶應義塾大学グローバルセキュリティ研究所客員研究員）
2. 現場最前線における諸問題  
前平由紀（聖路加国際大学）
3. 倫理面からの問題提起  
樽井正義（慶應義塾大学名誉教授）
4. 総合討論  
コーディネーター：竹内勤（聖路加国際大学特任教授・慶應義塾大学名誉教授）

### 事前登録について

下記Webサイトのメニューより本イベントを選択いただき、事前登録をお願いします。  
<http://www1.gsec.keio.ac.jp/text/workshop/index>